

## 第4次泉大津市総合計画策定などに関する

## 市民アンケート結果を公表します

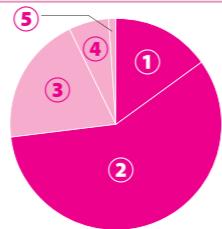
今後10年間のまちづくりを考えるにあたり、多くの市民の皆さんのご意見をおうかがいするため、アンケート調査を実施しました。その結果概要をお知らせします。なお、公共施設については、利用者アンケート結果も併せて、概要をお知らせします。調査の詳しい結果報告書は、市ホームページ、市役所1階の資料コーナーで公開しています。問合 企画調整課（市役所4階）

## 【市民アンケートの概要】

- 調査対象 無作為に抽出した16歳以上の市民3,000人 ■ 調査期間 平成25年10月24日～11月10日
- 調査方法 郵送による配布・回収 ■ 回収数 809票（回収率27.0%）

## ① 泉大津は住みやすいところですか？

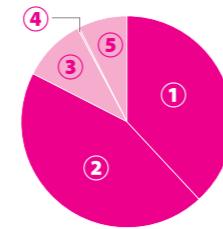
総合的に見て、泉大津市は住みよいところだと感じるかについては、「たいへん住みやすい」が15.2%、「どちらかといえば住みやすい」が58.1%、合わせて73.3%が住みやすいと回答しています。



- ① たいへん住みやすい (15.2%)
- ② どちらかといえば住みやすい (58.1%)
- ③ どちらともいえない (19.7%)
- ④ どちらかといえば住みにくい (6.1%)
- ⑤ 住みにくい (0.9%)

## ② これからも泉大津に住み続けたいですか？

これからも泉大津市に住み続けたいと思うかについては、「いつまでも住み続けたい」が38.2%、「当分住み続けたい」が44.3%、合わせて82.5%が住み続けたいと回答しています。



- ① いつまでも住み続けたい (38.2%)
- ② 当分住み続けたい (44.3%)
- ③ できれば他市町村へ移転したい (9.7%)
- ④ すぐにでも他市町村へ移転したい (0.4%)
- ⑤ わからない (7.3%)

## ③ 泉大津のまちづくりの取り組みに対する現在の評価（満足度）と今後の期待（重要度）

これまで第3次泉大津市総合計画に沿って進めてきた各種取り組みについて、現在の評価（満足度）と、今後の期待（重要度）をお聞きしました。

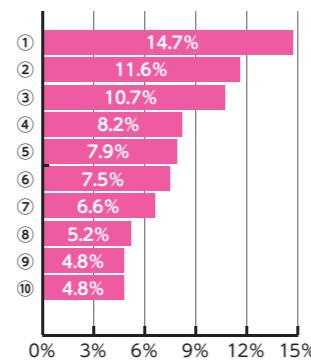
満足度が高い項目としては、「上水道」、「下水道」があげられています。

また、満足度が低い項目としては、「商業・サービス業の振興」、「工業の振興」、「公園・緑地・水辺環境の整備」などがあげられています。

重要度が高い項目としては、「防災対策の推進」、「学校教育の充実」、「市街地の整備」などがあげられています。

## ④ 今後10年間のまちづくりで重要なものは？

今後10年間のまちづくりで重要度が高いと考えられている項目は、回答が多いものから順に「防災、防犯、交通安全対策による安心・安全なまちづくり」、「子どもを産み育てやすい環境づくり」、「高齢者や障がいのある人が暮らしやすい福祉の拡充」となっています。



- ① 防災、防犯、交通安全対策による安心・安全なまちづくり
- ② 子どもを産み育てやすい環境づくり
- ③ 高齢者や障がいのある人が暮らしやすい福祉の拡充
- ④ 若者の定住、就業を促進する環境づくり
- ⑤ 財政の効率的な運営による安定的なまちづくり
- ⑥ 元気に暮らせる健康づくりの取り組みや医療の充実
- ⑦ 次世代を担う人材育成のための学校教育の充実
- ⑧ 公園・緑地や水辺空間など自然の魅力づくり
- ⑨ 徒歩や自転車で生活できるまちづくり
- ⑩ 地場産業や港湾の特性などを生かした商工業の活性化

(回答の上位10項目を表示)

## 第4次泉大津市総合計画の策定に向けて 第3回 izumiotsu

## 応募市民による

## 中学生による

## 市民会議、未来を語る会を開催しました！



## 市民会議を開催しました！

市民、大学生、市職員によるまちづくり会議



参加者同士で泉大津の歴史を共有  
市民みんながおづみんに愛着を持っている！

昨年12月14日に、第1回市民会議を開催しました。当日は、21人の市民と、12人の大学生、7人の市職員が参加しました。

市役所からテクスピア大阪まで、3コースに分かれ、まち歩きを実施しました。その後、ワークショップを行い、まち歩きで気付いた点を発表しました。市民の皆さんの活発な議論、発表を踏まえ、桃山学院大学の上野准教授から、第1回市民会議の成果として、「まち歩きにより参加者同士で泉大津の歴史の共有ができた」、「生活者の実感を伴う意見が出された」、「市民みんながおづみんに愛着を持っているとわかった」との講評をいただきました。

市民会議は、年度内に4回開催し、泉大津の将来像などについて、提案をまとめています。



## 未来を語る会を開催しました！

中学生が考える「10年後も住みたいまち・泉大津」

昨年12月20日に、市内の3中学校の中学生17人に参加いただき、泉大津の「未来を語る会」を開催しました。

泉大津市の「ここが自慢」「ここを変えたい」をテーマに発表し合い、自分たちが住み続けたいまちのイメージを整理してもらいました。

「おづみんと毛布を掛けあわせてイベントを行い、活気のあるまちにしたい」「緑を増やして明るく毎日が楽しいまちにしたい」など、泉大津の10年後のまちづくりへの期待が語られました。



「未来を語る会」メンバー



## 審議委員として市民の皆さんのご意見を！

## 泉大津市総合計画審議会の市民委員を募集します！

「泉大津市総合計画審議会」は、市長の諮問に応じ、第4次泉大津市総合計画について審議する場です。市民の皆さんのご意見を参考とするため、泉大津市総合計画審議会の市民委員を次のとおり募集します。

## 募集人員 3人

委嘱期間 委嘱の日から答申書を市長に提出する日まで（平成26年4月～平成27年3月を予定）

## 応募条件 平成26年2月1日現在で市内在住の18歳以上の人

応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、作文（「これからの泉大津市のまちづくりにおける市民と行政の役割について」800字程度）を添えて企画調整課窓口へ持参、または郵送（〒595-8686 泉大津市役所企画調整課宛）してください。応募用紙などは、市役所4階企画調整課で配布するほか、市ホームページからもダウンロードが可能。

## 募集期間 2月3日㈪～28日㈮（必着）

## 問合 企画調整課（市役所4階）



△総合計画の策定に向けて／上下水道料金改定

### 【水道】料金表（1か月分）

用途	基本料金	超過水量	税込み金額 (1m³単価)
家用	457.92円	1~5m³	39.96円
		6~10m³	41.04円
		11~20m³	210.60円
		21~30m³	246.24円
		31~50m³	291.60円
		51~100m³	311.04円
		101m³以上	338.04円
一般用	605.88円	1~10m³	115.56円
		11~20m³	216.00円
		21~30m³	251.64円
		31~50m³	299.16円
		51~100m³	365.04円
		101~300m³	389.88円
		301~1,000m³	415.80円
		1,001m³以上	437.40円
官公署用	4,307.04円	1~10m³	115.56円
		11~20m³	216.00円
		21~30m³	251.64円
		31~50m³	299.16円
		51~100m³	376.92円
		101~300m³	408.24円
		301~1,000m³	432.00円
		1,001m³以上	467.64円
公衆浴場用	2万898円	~300m³	43.20円
		301~1,000m³	64.80円
		1,001m³以上	79.92円
臨時栓用	709.56円	全水量(1m³を超える分)	623.16円

### 【水道】メーター使用料金表（1か月分）

口径	使用料金(税込み)
13mm	88円
20mm	172円
25mm	179円
30mm	238円
40mm	361円
50mm	1,926円
75mm	2,529円
100mm	3,132円
150mm	5,058円
200mm以上	市長が別に定める

### 【水道】加入金および手数料

口径	加入金(税込み)	設計審査手数料	しゅん工検査手数料
13mm	15万3,360円	1,000円	1,500円
20mm	2,000円	3,000円	
25mm	25万4,880円	3,000円	4,000円
30mm	38万160円	5,000円	6,000円
40mm	76万8,960円	7,000円	8,000円
50mm	127万4,400円		
75mm	319万6,800円		
100mm	718万2,000円		
150mm	2,084万4,000円		
改造(口径を大きくする場合)	口径ごとの加入金の差額	1,000円	1,500円

※200mm以上のものについては市長が別に定める

※設計審査手数料・しゅん工検査手数料は、消費税非課税

### 【下水道】使用料金表（1か月分）

区分	汚水量	税込み使用料金/m³
一般排水	(基本使用料)	389.88円
	1~5m³	91.80円
	6~10m³	97.20円
	11~20m³	149.04円
	21~30m³	158.76円
	31~50m³	194.40円
	51~100m³	225.72円
	101~300m³	261.36円
	301~500m³	302.40円
	501~1,000m³	339.12円
特定排水	1,001m³以上	359.64円
	1,500m³	184.68円
	1,501m³以上	194.40円
公衆浴場排水		18.36円

※泉北環境整備施設組合の下水道へ放流している地域は5月分から上記料金となる

### 消費税改定に伴い

## 5月分(4月使用分)から上下水道料金が改定に

平成26年4月から消費税が8%になることを受け、水道料金、メーター使用料金、加入金、および下水道使用料を改定させていただくことになりました。ご理解、ご協力をお願いいたします。

平成26年4月1日から消費税の税率が8%に改定されることに伴い、昨年12月に開催された市議会定例会において、下水道使用料の各条例改正議案が可決され、平成26年5月分(4月以降使用分)から新税率で計算した料金で納めていただくことになりました(加入金などは、4月1日以降の給水装置の新設または改造工事の申し込みから)。

これまで本市の水道料金などについて、内税方式(消費税率などを含んだ額)を採用し条例で定めていましたが、消費税率

改定に伴い外税方式(消費税率を省いた額)に変更を行いました。なお、検針の際におりの下水道料金となります。

改定に伴い外税方式(消費税率を省いた額)に変更を行いました。なお、検針の際におりの下水道料金となります。

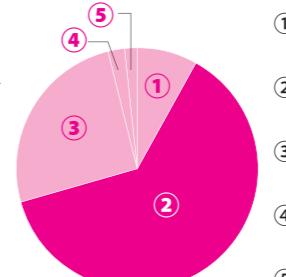
改定に伴い外税方式(消費税率を省いた額)に変更を行いました。なお、検針の際におりの下水道料金となります。

改定に伴い外税方式(消費税率を省いた額)に変更を行いました。なお、検針の際におりの下水道料金となります。

改定に伴い外税方式(消費税率を省いた額)に変更を行います。検針期間は、平成26年3月以前の使用分が含まれている場合は、全使用料金の算定は2か月ごとに計算します。

### まちづくりを進めていく場合の市民と行政の関係のあり方は？

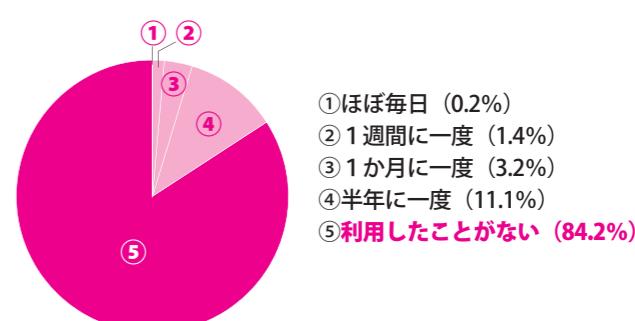
泉大津市のまちづくりを進めていく場合に、市民と行政の関係はどうあるべきかについては、「市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める」が62.5%と過半数を超えており、「市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める」が25.5%となっています。



### 公共施設を利用する頻度は？

過去1年間で公共施設を「利用したことがない」と回答した人が84.2%、「半年に一度」の人が11.1%と、施設の利用頻度が低い、または利用したことがない回答が過半数を超えています。

また、理由としては、「利用する必要がない」が最も多く、次に「施設の存在やサービス内容を知らない」の割合が高くなっています。



## 公共施設利用者アンケートを実施しました

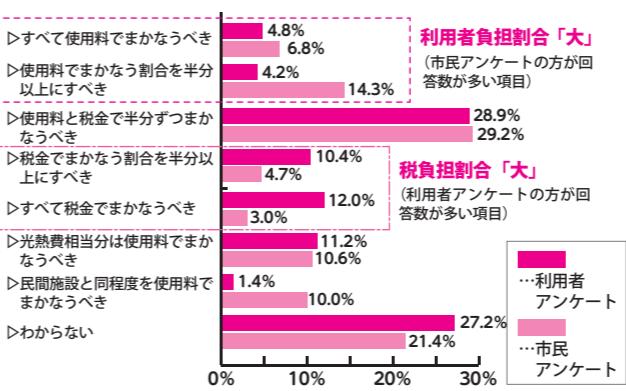
### 総合計画策定などに関する市民アンケートとの比較

#### 【公共施設利用者アンケートの概要】

■調査対象 泉大津市内の公共施設 28 施設の利用者(配布枚数1,000枚)  
■調査期間 平成25年10月25日～11月10日  
■調査方法 各施設に設置・回収  
■回収数 415票(回収率41.5%)

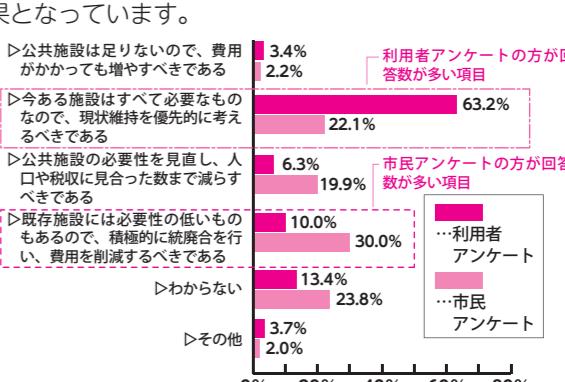
### 公共施設の管理運営費はどのようにまかなければいいべきだと考えますか？

利用者アンケート、市民アンケートとも「使用料と税金で半分ずつまかなうべき」が最も多い回答となっていますが、管理運営費の負担割合については違いが見受けられます。



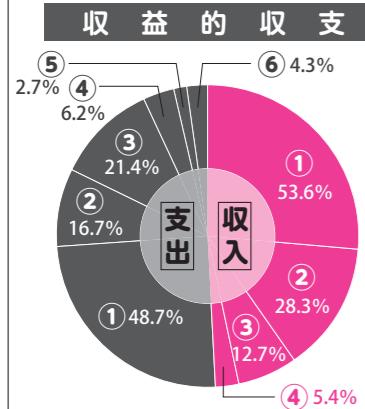
### 今後の公共施設整備はどうあるべきと考えますか？

利用者アンケートにおいては、「今ある施設はすべて必要なものなので、現状維持を優先的に考えるべきである」が最も多い一方、市民アンケートでは「既存施設には必要性の低いものもあるので、積極的に統廃合を行い、費用を削減するべきである」が最も多い結果となっています。



# 平成24年度 市立病院事業の決算報告

平成24年度における市立病院の決算状況についてお知らせします。  
なお、業務の状況については、平成24年度の入院患者数はのべ6万3,335人で、前年度と比較し4,066人の減少となり、病床利用率は75.4%（前年度80.1%）となりました。外来患者数はのべ15万8,033人で、前年度と比較し2,321人の減少となりました。



主に医療行為による収入と病院の維持管理経費を中心とした収支

科 目	収 入		支 出		
	金 額	比 率	科 目	金 額	比 率
①入院収益	30億5,904万円	53.6%	①給与費	28億5,416万円	48.7%
②外来収益	16億1,702万円	28.3%	②材料費	9億7,947万円	16.7%
③一般会計繰入金	7億2,356万円	12.7%	③経費	12億5,241万円	21.4%
④その他	3億701万円	5.4%	④減価償却費	3億6,234万円	6.2%
収入計	<b>57億663万円</b>	100.0%	⑤支払利息	1億5,991万円	2.7%
			⑥その他	2億5,177万円	4.3%
			支出計	<b>58億6,006万円</b>	100.0%

## 資本的収支

医療機器の更新や病院施設の建設改良経費を中心とした収支

科 目	収 入		支 出		
	金 額	比 率	科 目	金 額	比 率
①一般会計繰入金	2億9,644万円	92.5%	①企業債償還金	6億2,096万円	74.1%
②補助金	1,417万円	4.4%	②器械備品購入費	3,754万円	4.5%
③寄附金	1,000万円	3.1%	③建設改良工事費	484万円	0.6%
収入計	<b>3億2,061万円</b>	100.0%	④その他	1億7,444万円	20.8%
			支出計	<b>8億3,778万円</b>	100.0%

問合

市立病院総務課 (☎ 32-5622)

決算の状況  
このたび、資本的収支については、これまでの結果、収益的収支としては、前年度に比べて、1億5,333万円（2.8%）の増収となりました。一方、支出は58億6,006万円で、前年度に比べて、4,08万円（0.1%）の減少になりました。また、資本的収支については、一般会計繰入金などの収入3億円（0.1%）の減少になりました。これは、減価償却費などによる支出8億3,778万円となり、5億1,717万円の不足となりました。

## 市立病院の内視鏡外科医師が「年間優秀論文賞」に選出されました！

(受賞医師のコメント)

このたび、私が当院で経験した手術症例報告が、日本臨床外科学会雑誌第74巻の上部消化管部門で年間優秀論文賞に選出されました。

胃がん手術後の重症感染症に対する報告で、今後の胃がん治療の合併症対策に一石を投じたと考えます。当院外科・内視鏡外科では患者さん一人ひとりを大切にし、症例報告のみならず症例を蓄積した原著論文を国内外に発表していくことをモットーにしています。

今回の受賞を糧に更なる研さんを積む所存ですので、消化器疾患でお困りのときはいつでも当科にご相談ください。(外科・内視鏡外科 田村耕一)



田村耕一 医師



田村医師の症例報告を称える表彰状



5月に開催される  
「グレート・オーシャン・ロードマラソン」に参加しませんか？

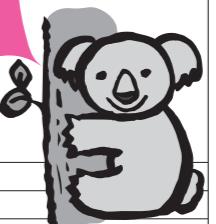
## オーストラリアに 派遣する マラソンランナー募集！

美しい海岸線が印象的なマラソンコースの一部

### ■グレート・オーシャン・ロードマラソン募集要項

派遣期間	5月14日㈬～21日㈬ (8日間)
滞在中のスケジュール	14日㈬ 夜出発 15日㈭ 朝到着、ホームステイ 16日㈮ ホームステイ 17日㈯ ホテル泊 18日㈰ 大会当日 ホテル泊 19日㈪ ホームステイ 20日㈫ ホームステイ 21日㈬ 朝出発、夜到着
カテゴリー	45km マラソン
募集人数	2人
参加条件	市内在住で大会当日満20歳以上の健康な男女。 過去にフルマラソンを完走した実績があり、完走記録を提出できる人。 市が設定したスケジュールで参加可能な人。
参加費用	往復の航空運賃、現地での滞在費用は負担します。ただし、任意傷害保険、パスポート取得費用、入国査証(ビザ)取得費用、自宅から関西国際空港までの往復交通費は各自負担。
応募方法	申込書に必要事項を記載し、企画調整課まで郵送または持参。 申込書は企画調整課で配布。(市ホームページからのダウンロードも可) フルマラソン完走の記録(コピーなど)の添付が必要。
提出期限	2月28日㈮ 午後5時15分
提出先	企画調整課(市役所4階)
選考方法	申込書の内容を総合的に評価し、選考。(結果の通知は3月上旬ごろの予定)
注意事項	表敬訪問など正式行事においては現地通訳が付きますが、添乗員・通訳は同行しません。

応募締切は  
2月28日  
です。



市では、友好都市提携を結んでいるオーストラリア・グレーティローネ市で5月18日㈰に開催される「グレート・オーシャン・ロードマラソン2014」に、2人の市民ランナーを派遣します。昨年派遣した2人のランナーは、グレータージローネ市長へ

の表敬訪問や自然公園の散策など、マラソン以外にも充実した日々を過ごしました。派遣ランナーの声など、昨年の派遣について詳しくは広報いづみおおつ平成25年7月号および市ホームページに掲載しています。

「マラソンコースとなる「グレート・オーシャン・ロード」は、オーストラリア南東、ビクトリア州沿岸を走る全長220kmにも及ぶ世界有数の美しいドライブコースです。壮大なコースを気持ちよく走り、現地でのホームステイを通じて、本市とグレータージローン市との友好関係を深める交流をしませんか。申し込み方法など、詳しく述べて左上表をご確認ください。

問合 企画調整課(市役所4階)



昨年の派遣ランナー(オーストラリア・グレータージローネ市にて)

## 泉州マラソンを走るオーストラリアの 友好都市ランナーを応援しよう！

2月16日㈰に開催される「泉州国際市民マラソン2014」に、本市の友好都市であるオーストラリア・グレータージローネ市から2人のランナーが参加します。ランナーは胸に両市名とおづみのイラストの入ったゼッケン(下イラスト参照)をつけて走りますので、沿道で温かい声援をお願いします。

なお、本市内は午前11時ごろから11時30分ごろまでの間に通過する予定です。

### グレータージローネ市からの参加ランナー

コリン・ソントンさん(男性) ゼッケンNo.60  
レニー・フラーさん(女性) ゼッケンNo.6054



友好都市ランナーの2人はこのゼッケンをつけて泉州路を走ります

